

地震防災プログラムに基づく県有施設の耐震化率について

防災上特に重要な県有施設(平成23年度末実績)

(棟数)

施設区分	全体数量	未改修	耐震化済み (耐震改修不要含む)	耐震化率
医療機関施設	15	0	15	100.0%
社会福祉施設	112	2	110	98.2%
学校関係施設	672	175	497	74.0%
利用の多い県民供用施設	79	10	69	87.3%
防災拠点施設	43	9	34	79.1%
	921	196	725	78.7%

※耐震化率目標 100% (平成29年度末)

防災上重要な県有施設(平成22年度末実績)

(棟数)

施設区分	全体数量	未改修	耐震化済み (耐震改修不要含む)	耐震化率
その他の県民供用施設	23	10	13	56.5%
試験研究機関等	67	30	37	55.2%
その他庁舎等	222	57	165	74.3%
職員宿舍等	205	83	122	59.5%
	517	180	337	65.2%

※耐震化率目標 63.8% (平成24年度末)

平成24年度県有施設耐震化予算

	予算額 (千円)	備考
防災上特に重要な県有施設の耐震化	2,074,713	耐震改修
防災上重要な県有施設の耐震化	12,064	耐震改修
計	2,086,777	